

教育研究業績書

令和 5 年 5 月 1 日
氏名 井手 一雄

研究分野	研究内容のキーワード	
教育学	子どもの居場所 子どもの貧困 インクルーシブ教育及び人権教育 教員採用試験を意識した教材研究	
教育上の能力に関する事項		
事 項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例	令和2年4月～	教育学及び保育内容（人間関係）の授業において配布する資料を WEB 上に掲載し、学生が予習・復習に活用できるようにした。
2. 作成した教科書、教材	令和元年～ 平成 29 年～令和元年	教員採用試験教職教養の学習に役立つ教材を作成し、授業で活用している。（これまでに、不登校といじめに関する教材を作成し、研究紀要で発表した。） 教育実習・保育実習の1・2年合同反省会での学生のメモを取りまとめ、実習指導の授業などで、次年度の学生に配布・説明して、実習全体を見通せるようにした。
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		
4. 実務の経験を有する者についての特記事項	平成 30 年 8 月 17 日 平成 30 年 8 月 31 日 令和元年 8 月 16 日 令和元年 8 月 30 日 令和 2 年 12 月 5 日 令和 3 年 8 月 17 日 令和元年度 令和 2 年度 令和 3 年度	平成 30 年度免許更新講習講師（教育の最新事情、佐賀女子短期大学） 平成 30 年度免許更新講習講師（教育の最新事情、佐賀女子短期大学） 令和元年度免許更新講習講師（幼児期から児童期までの教育事情、佐賀女子短期大学） 令和元年度免許更新講習講師（幼児期から児童期までの教育事情、佐賀女子短期大学） 令和 2 年度免許更新講習講師（幼児期から児童期までの教育事情、佐賀女子短期大学） 令和 3 年度免許更新講習講師（幼児期から児童期までの教育事情、佐賀女子短期大学） 佐賀女子短期大学附属ふたばこども園外部評価委員 佐賀女子短期大学附属ふたばこども園外部評価委員 佐賀女子短期大学附属ふたばこども園外部評価委員
5. その他	平成 30 年 12 月	平成 30 年度学校法人旭学園教育・保育研修大

	26 日 令和元年 12 月 26 日 令和 2 年 12 月 25 日 令和 3 年 12 月 23 日	会総主事 令和元年度学校法人旭学園教育・保育研修大 会総主事 令和 2 年度学校法人旭学園教育・保育研修大 会総主事 令和 3 年度学校法人旭学園教育・保育研修大 会総主事
--	---	--

職務上の実績に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
1. 資格、免許 1 中学校教諭一級普通免許（英語） 昭 53 中一普第 1158 号 2 高等学校教諭二級普通免許(英語) 昭 53 高二普第 1395 号 3 教育学修士号 4 レクリエーション・インストラク ター 5 生涯学習 1 級インストラクター 6 スポーツ・レクリエーション指 導者	昭和 54 年 3 月 31 日 昭和 54 年 3 月 31 日 昭和 58 年 3 月 31 日 平成 8 年 11 月 24 日 平成 14 年 5 月 1 日 平成 30 年 2 月 27 日	千葉県教育委員会 千葉県教育委員会 東北大学 日本レクリエーション協会 財団法人 社会通信教育協会 日本レクリエーション協会
2. 特許等		
3. 実務の経験を有する者につい ての特記事項		
4. その他		

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等 の名称	単著、共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌等又 は発表学会等の名称	概 要
(著書)				

(学術論文) 1. 保育の動向と保育内容(人間関係)に関する指導法の考察	単著	2018(平成 30)年 3 月	佐賀女子短期大学研究紀要 52 集第 2 号 89 頁～97 頁	本論は、乳幼児期から大学に至るまでの日本の教育・保育の動向を基盤に据えた上で、(新) 幼稚園教育要領、(新) 幼保連携型認定こども園教育・保育要領、(新) 保育所保育指針の人間関係に該当する箇所を対照表 (2 種類) にまとめて学生が理解しやすいようにするとともに、乳幼児期の人間関係を育てる際に、保育者が理解しておく必要のあるキーワードを明らかにし、その指導方法について考察したものである。
2. 教員採用試験を意識した教育学の教材研究	単著	2020(令和 2)年 3 月	佐賀女子短期大学研究紀要 54 集 47 頁～58 頁	短大は2年間という短い期間である。佐賀女子短大のこども未来学科こども教育コースでは、ほとんどの学生が小学校教諭 2 種免許、幼稚園教諭 2 種免許、保育士資格の 3 つの免許・資格を取得している。この状況で学生は教員採用試験を受験することになる。そこで、教育学という担当教科では、教員採用試験にも役立つ教材を作成している。本論は、「不登校」をテーマにした教材研究を行ったものである。
3. 教員採用試験を意識した教育学の教材研究第 2 報	単著	2021(令和 3)年 3 月	佐賀女子短期大学研究紀要 55 集 73 頁～84 頁	本論は、国の答申や教員採用試験問題等を基に、「いじめ」をテーマにした教材研究を行ったものである。 短大は2年間という短い期間である。佐賀女子短大のこども未来学科こども教育コースでは、ほとんどの学生が小学校教諭 2 種免許、幼稚園教諭 2 種免許、保育士資格の 3 つの免許・資格を取得している。この状況で学生は教員採用試験を受験することになる。そこで、教育学という担当教科では、教員採用試験にも役立つ教材を作成している。
4. 「子どもの	共著	2021(令和 3)	九州西部地域大学・	本報告書は、平成30年度から行っ

life」にかかわる調査研究調査報告書		年 3 月	短期大学連合産学官連携プラットフォーム事業子ども育成専門委員会共同研究会 1 頁～21 頁	てきた「子どもの居場所づくり」に関する調査研究から、子育てに必要な支援とは何かをまとめたものである。筆者は、子どもの居場所づくりに関して、「1. 社会や地域の問題（制度やサービスの在り方）について」の考察を担当した。 （執筆該当部分：＜社会や地域の問題（制度やサービスの在り方＞について） 著者：藤野正和、志賀信夫、ヴィラーク ヴィクトル、裴孝承、 <u>井手一雄</u> 、田中沙来人、川邊浩史（計7名）
5. 「子どものlife」にかかわる調査研究事業報告書	共著	2022(令和 4) 年 3 月	九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム事業子ども育成専門委員会共同研究会 1 頁～37 頁	本報告書は、平成30年度から行ってきた「子どもの居場所づくり」に関する調査研究全体をまとめたものである。筆者は、「第4部 第1回子ども育成フォーラム シンポジウム「子どもの生活支援～地域の活動報告と課題」の内容を3つの視点（1. 活動報告～それぞれの活動理念と“つながり”について～、2. 今、大切にしていること～“共にいる”こと、そして、“継続する”こと～、3. 持続可能な活動のために～正解のない問いを問い続けること～）から、まとめたものである。 （執筆該当部分：I. 活動報告～それぞれの活動理念と“つながり”について） 著者：藤野正和、志賀信夫、ヴィラーク ヴィクトル、裴孝承、 <u>井手一雄</u> 、田中沙来人、川邊浩史、鬼塚良太郎、坂根潤樹、梅野潤子（計10名）
6. 九州西部地区の子ども・子育て支援ニーズ子ども支援団体の支援者のインタビュー	共著	2022(令和 4) 年 3 月	長崎国際大学論叢第22 巻、103 頁～111 頁)	本論は、平成30年度から行ってきた子ども支援団体の支援者のインタビュー調査結果に基づき、地域における子どもを持つ家庭の生活ニーズを具体化することによって、子どもの生活全般を見通

ユー調査結果 を中心にー				した子ども・子育てニーズを明らかにしようとしたものである。 筆者は、A団体の「子どもの居場所づくり」に関する調査と全体のデータ分析（抽出、切片化、コード化、カテゴリー化、図解化）に関わってきた。 （執筆該当部分：抽出不可 インタビュー調査から調査結果のとりまとめまで総合的に関わった） 著者：裴孝承、ヴィラーグ ヴィクトル、藤野正和、<u>井手一雄</u>、田中沙来人、川邊浩史
7. 教員採用試験を意識した教育学の教材研究第3報	単著	2023(令和 5)年3月	佐賀女子短期大学研究紀要第57集第2号 121 頁～132 頁	本論は、短大生が教育学（1年前期開講）という授業で教員採用試験の教職教養に関する学びにも活用できる教材を作成しようとした試みの報告で、今回は「<u>人権教育とインクルーシブ教育</u>」の教材作成をテーマにした。第1章では、人権教育の基本的な考え方を、第2章では、宣言、条約、憲法、法律などの関連箇所と基本的な考え方を確認し、第3章では、インクルーシブ教育の基本的な考え方を確認するとともに、各章の最後に、例題として、教員採用試験教職教養の過去問を取上げて、解説と解答を行っている。
(その他)				